

今回のテーマ

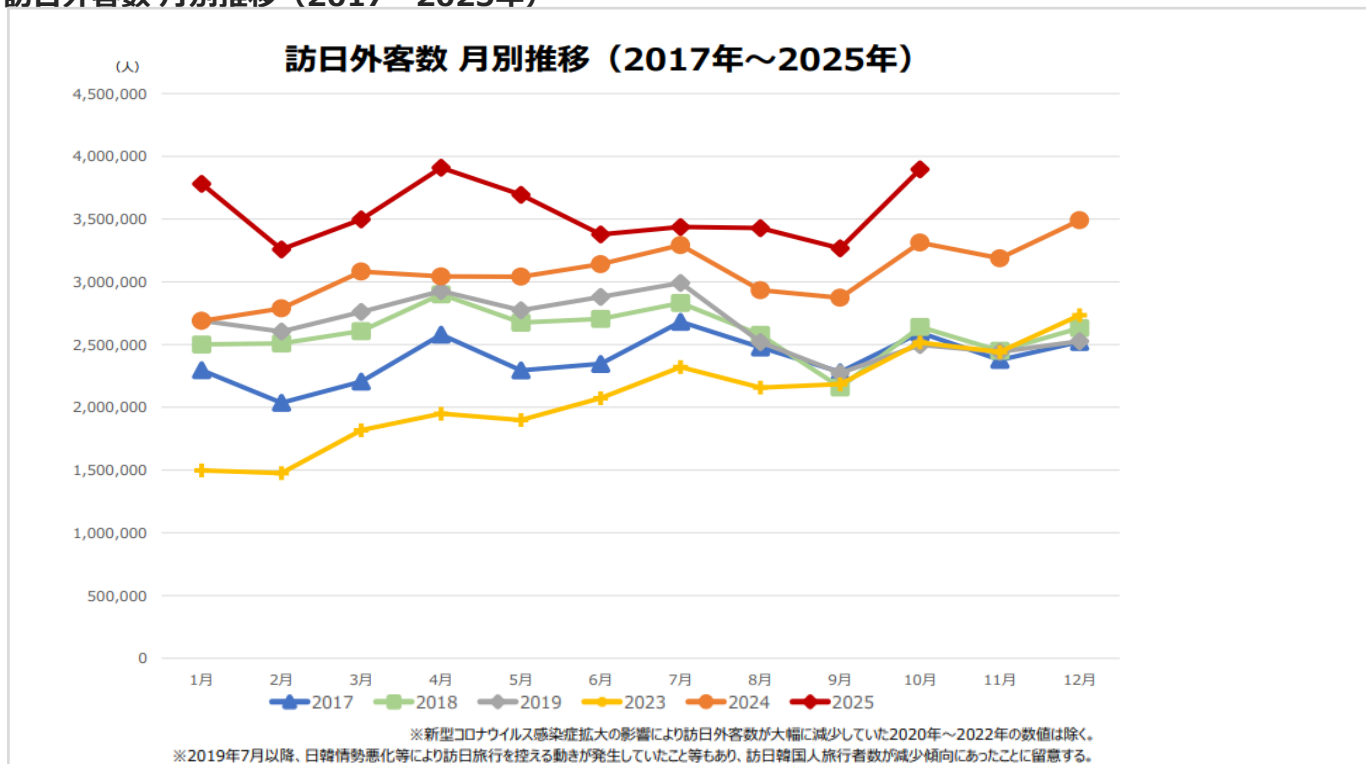
訪日観光後のニューヨーカーは
より日本食に親しむようになっているのか？

近年は空前の訪日観光ブームです。訪日外国人観光客数は過去最高を更新し続けており、2025年1～10月の累計で35,547,200人となりました。前年同月比では17.6%増となり、10月として過去最高を更新したとのことです^(*)。

また、大手旅行雑誌『コンデナスト・トラベラー』が発表した「世界で最も魅力的な国ランキング2025年版」の米国版ランキングで、日本が3年連続で第1位を獲得するという快挙を成し遂げました^(*)。「リーダーズ・チョイス・アワード (The Readers' Choice Awards)」という読者投稿で選出されたものです。

経済効果も大きく、2024年の訪日外国人旅行消費額は総額で8兆1,257億円と推計されています^(*)。2025年4-6月期は2兆5,043億円（2024年同期比17.0%増）、訪日外客数増加とともに消費額も増えています^(*)。旅行消費額の多い国・地域順では、中国が最も大きく、次いで米国、台湾、韓国、香港…と続きます。

◎ 訪日外客数 月別推移 (2017～2025年)



米国からの訪日観光客数も過去最高を更新。2025年1～10月で335,700人、伸び率は20.6%。
出所「訪日外客数 (2025年10月推計値)」、日本政府観光局 (JNTO)、2025年11月18日^(*)

訪日観光以前より日本食への親しみが増したのか？

そこで今回は、過去1～2年以内に日本へ観光旅行をしたニューヨーカー4人へインタビュー。訪日観光以前より日本食への親しみが増したのか深掘し、今後の輸出拡大へのヒントを探ってみることにしました。

初訪日&ひとり旅でさまざまな日本食を堪能 - マーク・ベリーさん



(写真撮影: JETROニューヨーク事務所)

マーク・ベリーさん (Mark Berry)

ニュージャージー州在住

- 年齢: 40代
- 性別: 男性
- 職業: 州政府勤務
- 家族構成: 独身
- 直近で日本へ旅行した時期と回数:
2024年10月、初回
- 旅行目的 (*5): 日本食を食べること、温泉入浴、自然・景勝地観光、繁華街の街歩き、ショッピング、日本の歴史・伝統文化体験、日本の日常生活体験

Q) あなたの日本旅行について教えてください (誰と、どこへ、期間、目的など)



大阪で食べたたこ焼き店(上)とたこ焼き(右)

A) 中学生の頃から**日本のアニメに関心があり、日本語を少し勉強**しています。また、友人の勧めもあって、ずっと日本に行きたいと考えていました。

当初日本への旅行を計画していたのは2020年1月だったのですが、パンデミック(新型コロナウイルス感染症の世界的流行)が起きてキャンセルになってしまいました。約2年日本へ渡航できない期間がありましたが、再度計画しなおして、ようやく2024年秋に実現しました。

私の40歳の誕生日の記念旅行で、ひとり旅でした。



東京、大阪、名古屋に3日ずつ滞在しました。日本の三大都市を訪問して、それぞれ良さがありますが、特に大阪が楽しかったです。

京都にも足を伸ばし、嵯峨野のトロッコ列車に乗ったこと、抹茶ソフトクリームを食べながら嵯峨野の風景を見たのがよい思い出です。

温泉で露天風呂も初体験しました。商店街を歩きながら冷やしキュウリをかじったのも楽しい体験でした。



冷やしキュウリ

Q) 日本で何を食べてましたか？なぜそれを食べたいと思ったのでしょうか？

A) 日本に到着して、まずは友人が勧めてくれたライスバーガーを食べました。パンズの部分がお米で作られていて、とても興味深かったです。バーガーとウロン茶という組み合わせも斬新でした。

ほかには、ラーメン、餃子、焼き鳥、もやしに麻婆ソースのようなものがかかった料理、カツ丼、カツカレー、ウナギの串焼き、たこ焼き、親子丼、蕎麦、白身魚のフライなど、いろいろな料理を食べました。



パンズの部分がお米で作られているライスバーガー



かつ丼と蕎麦のセットと白身魚フライ

コンビニでおにぎり（具材はツナマヨ）や即席カップ麺を買って食べたりもしました。即席カップ蕎麦はとても気に入りました。

Q) 日本滞在中にはじめて知った・食べた日本食はありましたか？

A) もやしに麻婆ソースをかけた料理は初めて食べました。大阪で食べたたこ焼き、コンビニエンスストアで買ったおにぎりも初体験でした。

スーパーマーケットに行って、**日本人がふだん食べている食品を見るのも、好奇心をそそりました。**

リンゴや柿などの果物も試しましたが、甘くて瑞々しかったです。日本産ブドウが絶品と聞いていたのですが、ブドウの季節ではなかったのか売り場になかったので、食べることができず残念でした。



甘くて瑞々しかったリンゴ



日本滞在中に食べたラーメン

Q) 日本滞在中に最も印象に残った日本食はなんですか？リピーターして食べたものはありますか？

A) ラーメンは2回食べました。米国で食べたことのあるラーメンとは違う種類の麺やスープがあり、バリエーションが豊富でした。そのラーメン店のレビューを見たら3.5点だったので評価が低いのかと思ったのですが、すごく美味しくて驚きました。

Q) どうやってリサーチしましたか？情報源は？

A) **おにぎりを食べたいと思ったのは、アニメの影響**です。アニメで初めておにぎりを見たときには「何を食べているんだろう？」と疑問に思いました。

ほかにはニューヨーク在住の日本人の友人や、過去に日本に海軍として駐在していた**友人の情報も役立ちました**。また、私は『NHKワールド（NHKの海外向け放送）』のテレビ番組をよく見ているので、そこから得た情報も多いです。

Q) 日本訪問後、日本食に対する印象が変わりましたか？（Yesの場合）なにがどのように変わりましたか？

A) はい。日本で食べた日本食は、これまで自分が知っていた日本食よりも、味や見た目などクオリティが高いと思いました。全て印象深いです。

Q) 日本訪問後、日本食を買う・食べる所に変化はありましたか？

A) 私はコーヒーよりも緑茶が好きで、ECサイトで日本産の緑茶ペットボトルや麦茶を選んで購入しています。
月に2ケース（24本）くらい買っていると思います。
ニュージャージーの日本食料品店に足を運んだこともあります。

Q) 日本訪問後、日本食を家で作るようになりましたか？

A) いいえ、私はもともと料理をしないので…。
即席カップ麺は時々食べますが、米国で日本産の即席カップ麺を買くと値段が高いため、あまり購入していません。



即席カップ蕎麦
とても気に入りました



コンビニで買った「イチゴミルク」

Q) 日本訪問後、ニューヨークで手に入れたいと思ったけど、手に入らない日本産食品・飲料はありますか？

A) あるコンビニエンスストア限定の「いちごミルク」をとても気に入ったのですが、米国では同じ商品が手に入らないので残念です。銀座で飲んだ“バナナジュース”も忘れられない味です。

Q) 次に日本に行くことがある場合、どこで何を食べたり飲んだりしたいですか？

A) 1年に1回は日本に行きたいと考えていて、次は2026年2月頃に計画しています。

春夏秋冬、四季折々の違いを体験してみたいです。

鎌倉・江ノ島方面に足を伸ばしたときに富士山が見えて感動しましたが、次は雪をかぶった富士山が見たいです。

私は『NHKワールド』の「Trails to Oishii Tokyo」という番組をよく見ているので、行きたい店をグーグル・マップに保存しています。友人からのクチコミ情報も参考にしていますが、**アニメを見ていて「これは何だろう？」「これが食べたい！」と思うこともあります**。お寿司、蕎麦、おにぎり…食べたいものがたくさんあって、私のグーグル・マップは、行きたい店のアイコンでびっしり埋め尽くされています。

今回は寿司を食べなかったため、次は寿司も食べたいです。
北海道に行って蕎麦も食べたいし、東京都内にぜひ行きたいおにぎり専門店もあります。
味噌汁とセットで食べたいですね！あと、フグも気になります。

(写真はすべてマーク・ベリーさん提供)

訪日後、自分で作る日本食のバリエーションが豊富に - マリー・アネロさん

マリー・アネロさん (Marie Anello)

ニューヨーク市マンハッタン区在住

- 年齢: 30代
- 性別: 女性
- 職業: パフォーマー (オペラ歌手) /ライター/アートアドミニストレーター
- 家族構成: 配偶者と2人暮らし
- 直近で日本へ旅行した時期と回数: 2023年10月、2回目
- 旅行目的 (*5)
日本食を食べること、旅館に宿泊、自然・景勝地観光、繁華街の街歩き、ショッピング、日本の歴史・伝統文化体験、新婚旅行



(写真撮影: JETROニューヨーク事務所)

Q) あなたの日本旅行について教えてください (誰と、どこへ、期間、目的など)

A) 私は学生の頃 (18~19歳頃) に、短期語学留学で日本に約1か月間滞在したことがあります。日本のアニメや漫画が大好きで、日本語や日本文化を学ぶことに熱心だったです。2023年10月にハネムーンとして訪問しました。二人ともアートに関心が高いので、約2週間かけて東京や京都、広島を訪問し、美術館やアートギャラリー、神社仏閣を巡りました。

Q) 日本で何を食べましたか? なぜそれを食べたいと思ったのでしょうか?

A) 今回の旅行では、寿司やラーメンなど米国でふだん食べられる日本食ではなく、日本ならではの食事を楽しもうと思いました。懐石料理、お好み焼き、もんじゃ焼き、トンカツ、おにぎり、しゃぶしゃぶ、焼き肉、たこ焼き、焼き鳥、牛丼…伝統的な料理から現代的な料理まで、さまざまな料理を食べました。

大福、鯛焼き、シュークリーム、クレープ、パフェ、抹茶風味の和菓子などスイーツもいろいろ食べました。浅草ではメロンパンも食べましたが、焼きたてでとても美味しかったです。



京都では茶道のお手前を体験して、抹茶や和菓子に感動しましたし、京都へ向かう新幹線の中では駅弁も食べました。



今回の旅行で楽しんだ食事。抹茶パフェ (左)、焼き肉 (中)、新幹線の中での駅弁 (右)

Q) 日本滞在中にはじめて知った・食べた日本食はありましたか？

A) もんじゃ焼きは初体験でした。小さなヘラを使って、鉄板から直接アツアツの生地をすくいとって食べる…というのは、とてもユニークな体験でした。お好み焼きは食べたことがありましたが、もんじゃ焼きは格別でした。広島風お好み焼きも初体験しました。

私はある程度、日本食文化に対する知識や経験がありますが、私のパートナーにとっては初体験ばかりでした。しかし食べ物に対しての好奇心があります。それは、**多様性のある街、ニューヨークに住んでいるので、さまざまな食文化に対して柔軟で抵抗がない**からなのだと思います。



小さなヘラを使って、食べた初体験のもんじゃ焼き



料亭旅館の懐石料理

Q) 日本滞在中に最も印象に残った日本食はなんですか？リピートして食べたものはありますか？

A) 京都の旅館で食べた懐石料理がすばらしかったです。私は料理をするときには、ふだんから季節の食材を取り入れるようにしていますが、日本の懐石料理は四季折々の食材を使って、器や盛り付けにも季節感があって感激しました。全体で7~8品でしたが、次に何が出てくるか分からないというワクワク感もありました。

居酒屋にも何度か行きましたが、私は焼酎ベースのレモンサワーが気に入りました。

アルコール度数も高くないし、爽快感があって飲みやすかったです。私は居酒屋に行く度にレモンサワーを頼みました。

東京都内のトンカツ専門店で食べたトンカツは、今まで食べたトンカツの中で最高でした。予約を取らない店なので長蛇の列でしたが、私たちも長時間並んで食べることができました。

お金をかければ豪華なものを食べることができるかもしれませんが、私はリーズナブルで美味しいものを探すのが好きなのです。



居酒屋でのおつまみとレモンサワー

Q) 日本滞在中に「食べにくい」「ハードルが高い」と感じた料理や習慣はありましたか？

A) 私のパートナーが気付いたことですが…。米国人にとっては朝食やブランチは重要で、米国のレストランやダイナーには朝食・ブランチメニューが豊富にあります。日本では**朝食を食べられる店舗が少ない**ように感じました。

Q) 日本滞在中はどのような場所で食体験をすることが多かったですか？

A) レストラン、居酒屋、旅館、カフェ、食べ歩き…さまざまところで食事やスイーツを楽しみました。

Q) どうやってリサーチしましたか？情報源は？

A) まず目的地を決めて、その後、**グーグル・マップ**を使って目的地周辺にある飲食店を探しました。また、**Instagram**や、**日本旅行した人の体験ブログ**など口コミ情報も参考にしました。

**Q) 日本訪問後、日本食に対する印象が変わりましたか？
(Yesの場合) なにがどのように変わったか？**

A) 日本に短期留学していたことがあり、ある程度日本食の知識はありましたが、日本で食べる日本食は、米国で食べるものより本格的だと思いました。



牛肉のひつまぶしとざる豆腐

Q) 日本訪問後、日本食を家で作るようになりましたか？

A) 私の家族はイタリア系なので、炒め物やパスタなどの料理を作る機会が多かったです。今回日本へ行った後は、煮物料理をよく作るようになりました。最近、麺つゆや顆粒出汁を購入して、丼ものや麺類などの料理に使っています。肉じゃがやそうめんも作りますよ！ 和食用の食材や調味料は、アジア系食料品店や日本食料品店で買っています。

また、私は日本製の炊飯器を持っており、短粒米を買ってお米を炊きます。おにぎりや炊き込みご飯、カレーライスなどを作ります。おにぎりの具材はツナマヨやチキンカツがお気に入り、専用の型を使って握ります。ワカメご飯で握ることもあります。味噌も好きでマリネやサラダドレッシングに使いますし、味噌汁も作りますよ。ワカメ、ネギ、豆腐を入れた味噌汁を飲むとほっとします。

パンやお菓子を焼くのも好きで、最近、缶詰のあんこを購入して“あんぱん”を作っています。私のパートナーも“あんぱん”が大好きです。

Q) 日本訪問後、ニューヨークで手に入れたかったけど、手に入らない日本産食品・飲料はありますか？

A) みたらし団子が食べたいです。自分で餅粉を買って作ってみたいですが、あの食感はなかなかうまく作ることができません。また、いなり寿司を食べられなかったため、ニューヨークに戻ってから、油揚げを買って自分で作ってみたい。

Q) 次に日本に行くことがある場合、どこで何を食べたり飲んだりしたいですか？

A) 今回はすき焼きを食べられなかったため、次に行くときにはぜひ食べたいです。おまかせ懐石料理はニューヨークでも食べられますが、とても高いので、再び日本に行くときに食べたいです。

今回は、メジャーな都市を訪問したので、次は独特な郷土料理があると聞いている北海道と沖縄に行ってみたいです。大阪にもユニークな食文化があるそうで、気になります。次は春に桜を見たり、冬にアツアツのお汁粉を食べたりしてみたいです。エクセルシートに行きたい店や食べたいものを一覧にしていますが、既に膨大なリストになっています！

Q) 日本の食や食文化をより身近に感じるためには、どのような情報やサポートなどがあると良いと思いますか？



長時間並んで食べたトンカツ

A) 東京や京都など観光客の多いところでレストランに行くと、英語メニューを用意しているところが多くて驚かされました。ホテルやタクシーでも英語が通じるところが多かったです。でも、郊外や地方都市に行くと、レストランや美術館などで英語の情報が少ないのではないかと感じられました。

また、日本食というと、寿司や刺身など生魚を使った伝統的な料理が強調されがちかもしれませんが、もっとトンカツやしゃぶしゃぶなど**火の通った肉料理のメニューが広まると、あまり日本食に親しんでいない観光客にとっては敷居が低くなる**かもしれません。

また、**料理の中身や作り方を**知ること、**抵抗感も減る**と思います。

例えば、和菓子は以前はあまり食べられていませんでしたが、**若い世代やニューヨークのような都市に住んでいる人は触れる機会が多く、抵抗なく受け入れている**ようです。

(写真はすべてマリー・アネロさん提供)

日本で独自の発展を遂げた“洋食”に関心大 - シユ・チェンさん



(写真撮影:JETROニューヨーク事務所)

シユ・チェンさん (Shiyu Chen)
ニューヨーク市ブルックリン区在住

- 年齢:30代
- 性別:女性
- 職業:プロダクト・デザイナー
- 家族構成:独身
- 直近で日本へ旅行した時期と回数: 2024年10月、2回目
- 旅行目的 (*5) :
日本食を食べること、温泉入浴、自然・景勝地観光、繁華街の街歩き、自然体験ツアー・農漁村体験、日本の歴史・伝統文化体験日本の日常生活体験

Q) あなたの日本旅行について教えてください (誰と、どこへ、期間、目的など)

今回の日本旅行では、ボーイフレンドと一緒に約2週間、東京、大阪、京都、和歌山などを回りました。和歌山では熊野古道を約3日間歩き、歴史や自然を楽しみました。熊野古道は世界遺産に登録されている数少ないトレイルなので、以前から行ってみたかったです。

Q) 日本で何を食えましたか？ - なぜそれを食べたいと思ったのでしょうか？

A) 日本食と言うと寿司やラーメンばかりフォーカスされますが、私は「**一汁三菜**」という和食のコンセプトに興味があり、一汁三菜の朝食を提供してくれる店に行きました。

その店には、「一汁“五菜”」という選択肢もあったので、そちらを選びました。ごはん、味噌汁、焼き魚（鮭）、野菜を使った惣菜や漬物がセットになっており、**健康的で栄養バランスもよく**、美味しくいただきました。



一汁五菜の朝食

また、私は「**日本で発展した洋食 (Japanized Western Food)**」にも興味があります。

京都の街を歩いていて偶然見つけたレストランでパスタを食べましたが、それがとても印象深かったです。魚卵（タラコ）を使ったクリーミーなパスタにサラダとスープが付いていて、箸で食べました。

私はイタリアにも行ったことがあります。イタリアで食べたパスタよりも日本で食べたパスタのほうが美味しかったです。日本で独自に発展したパスタは、とてもおもしろいですね。



お箸で食べた スープと野菜付きのタラコスパゲティ



大好きなカツカレー

ほかに、カレーにも興味があり日本スタイルのカレーも食べました。いつどこからカレーが日本にやってきてどのように発展したのか、その背景や歴史にも関心があります。
京都で宿泊したゲストハウスで教えてもらったネパールカレーの店にも行きましたが、忘れられない美味しさでした。

トンカツも日本で発展した洋食ですが、日本で食べるトンカツは、肉質が柔らかくジューシーですね。トンカツ屋で、自分でゴマをすってソースと混ぜて自分好みに調整するのも日本独自の食文化ですね。カツカレーも大好きです。

私は、事前に綿密に計画するよりも、街を歩いていて偶然見つけた店に入るのが好きです。**日本人がふだん食べているようなものを食べたい**とっていたので、発見と感動を楽しみました。



肉質が柔らかくジューシーだったトンカツ



柔らかいパンで作られているサンドイッチ
(ポテトサラダ(左)、ツナサラダ(右))

Q) 日本滞在中にはじめて知った・食べた日本食はありましたか？

A) 日本で食べたサンドイッチはとても美味しかったです。日本のサンドイッチ用のパンは柔らかくて、欧米で主に食べられているパンとは全く違いますね。
「卵サンド (Tamago Sando)」は、だんだん米国でも人気が出てきて、ブルックリンで提供している店があります。

Q) 日本滞在中に最も印象に残った日本食はなんですか？ リピートして食べたものはありますか？

A) 京都で食べたを使ったクリーミーなパスタが忘れられません。一汁三菜も、栄養バランスが取れていて消化にもよく、印象深いです。
なるべくいろいろな料理を食べたかったので、同じ料理をリピートすることはなかったですが、和牛は何度か食べました。
すき焼き、市場で食べ歩きた串焼き、サイコロ状のステーキ…という具合に、それぞれ異なる調理法や味つけで和牛を味わいました。訪問先のそれぞれの地方にブランド和牛があり違いを楽しみました。



異なる調理法食べた和牛 鍋(上)と陶板焼き(下)

Q) 日本滞在中に「食べにくい」「ハードルが高い」と感じた料理や習慣はありましたか？

A) 私にとっては、ラーメンのスープが塩辛すぎると感じました。米国で食べるラーメンスープよりも塩辛いかもしれません。私は観光客が行かないような店ばかり選んでいて、英語メニューがない店も多かったです。しかし、翻訳アプリやAIを駆使したので、言葉の問題は特に感じませんでした。

Q) 日本滞在中はどのような場所（レストラン、屋台、コンビニ、デパ地下など）で食体験をすることが多かったですか？

A) 前述のとおり、街を歩いていて偶然見つけたレストランに入ることが多かったですが、旅館の食事もありました。旅館での食事は、季節感があって新鮮な食材を使っていて、すばらしかったです。

Q) どうやってリサーチしましたか？情報源は？

A) **グーグル・マップ**を活用しました。訪問先で「何を食べようかな？」と検索して見つける…という方法で探しました。あとは、『レディット（Reddit、米国発の掲示板型SNS）』も活用して**クチコミ情報も参考に**しました。Instagramやフェイスブックは使っていません。

**Q) 日本訪問後、日本食に対する印象が変わりましたか？
(Yesの場合) なにがどのように変わったか？**

A) 寿司やおまかせ懐石などハイエンドなものから、ラーメンのようなカジュアルなものまで、日本で食べるものは全てクオリティが高いと思いました。

日本で発展した洋食のように、複数の国の食文化が融合して生まれる料理は、とても興味深いと感じます。



ゴマをすったソースで食べたトンカツ

Q) 日本訪問後、日本食を買う・食べる場所に変化はありましたか？

A) 特に変化はありません。私はブルックリンに住んでいますが、ふだんからよく通っている寿司店やラーメン店に、以前から変わらず行っています。

Q) 日本訪問後、日本食を家で作るようになりましたか？

A) 私はふだんから料理をしますが、唯一作る日本食は親子丼です。以前、友人に作り方を教えてもらいましたが、とても簡単に作れますし美味しいです。私の炊飯器は壊れてしまっていて、家でコメを炊くときには、水を張った鍋の中にコメを入れたボウルを置いて蒸すという方法で炊いています。

Q) 日本訪問後、ニューヨークで手に入れたいと思ったけど、手に入らない日本産食品・飲料はありますか？

A) 京都で購入したような本格的な宇治抹茶と、抹茶と一緒に食べる小さい和菓子や饅頭がなかなか手に入りづらいように思います。ニューヨークでは抹茶ラテが人気ですが、ミルクと混ぜることで、抹茶の風味やクオリティが分かりにくくなっているかもしれません。

Q) 次に日本に行くことがある場合、どこで何を食べたり飲んだりしたいですか？

A) 次に行くときには、あまり観光客が少ないところに行きたいです。北海道や福岡に関心があります。福岡には屋台がたくさんあると聞いていますし、北海道には海鮮や乳製品などよい食材が豊富だと聞いています。日本を代表するベジタリアン料理、精進料理もすばらしいと聞いていますので、試してみたいです。日本で発展した洋食ジャンルでも、さらに新しい発見をしたいです。

(写真はすべてシュ・チェンさん提供)

家族旅行で伝統的&現代的な和食を満喫 – エムジェイ・シムさん

エムジェイ・シムさん (MJ Shim)

ニュージャージー州在住

- 年齢: 40代
- 性別: 女性
- 職業: 金融アナリスト
- 家族構成: 4人家族、子供2人の母
- 直近で日本へ旅行した時期と回数: 2025年8月、2回目
- 旅行目的 (*5):
日本食を食べること、温泉入浴、繁華街の街歩き、映画・アニメ緑の地を訪問



(写真撮影: JETROニューヨーク事務所)

Q) あなたの日本旅行について教えてください (誰と、どこへ、期間、目的など)

A) 初めて日本へ旅行したのはもう15年以上前のことで、夫と二人で行きました。当時は結婚直前でした。

今回は、夫と娘二人 (13歳・10歳) の家族旅行で、東京で5泊しました。チームラボ、ジブリ美術館、井の頭公園、サンリオ、箱根の温泉&プール施設、浅草などに行きました。

ジブリ美術館には、ニューヨークで親しくしている日本人家族と合流して一緒に行きました。浅草では人力車にりましたが、車夫たちが伝統的な地下足袋を履いているのが興味深く、約15分、浅草の街を人力車で見て回り、とてもよい体験でした。

Q) 日本で何を食べましたか? - なぜそれを食べたいと思ったのでしょうか?

A) 銀座ではトリュフラーメンを食べました。観光客に有名な店らしく、長蛇の列でした。これまで米国で食べたラーメンも美味しかったですが、このトリュフラーメンには感動しました。

箱根では温泉&プール施設に宿泊したので、日本の伝統的な夕食や朝食を楽しむことができました。

コンビニエンスストアでお弁当やみたらし団子を買って、箱根から都内に戻る電車の中で食べたのも思い出深いです。韓国にもみたらし団子に似た餅菓子がありますが、もう少しスパシーです。

浅草ではイチゴ大福も食べました。



銀座で食べ感動したトリュフラーメン

Q) 日本滞在中にはじめて知った・食べた日本食はありましたか?

A) 井の頭公園で食べた白桃ソフトクリームは初体験でしたが、とても美味しかったです。季節ごとにフレーバーが変わるようです。私は白桃とバニラのミックスを頼みました。

箱根で温泉施設に宿泊したときに、初めてスパークリング日本酒を飲みましたが、とても気に入りました。

Q)日本滞在中に最も印象に残った日本食はなんですか？リポートして食べたものはありますか？

A) 最も印象深いのは、15年以上前に日本へ旅行したときに、築地で食べた寿司です。それまでは、寿司の匂いが苦手で全く食べたことがなかったのですが、この寿司を食べて以来、大好きになりました。

今回の旅行中にはラーメンを4回食べました！銀座のトリュフラーメン、魚介出汁、鶏白湯など、4種類違うタイプのラーメンを楽しみました。『ミシュランガイド東京』でビブグルマンを獲得しているラーメン店にも行きました。



魚介出汁 鯛塩ラーメン

Q) 日本滞在中はどのような場所（レストラン、屋台、コンビニ、デパ地下など）で食体験をすることが多かったですか？

A) 今回は娘たち（13歳・10歳）が一緒だったので、フードコートのようなカジュアルな雰囲気のお店で食べる事が多かったです。それぞれが好きなものを頼めるので便利でした。

Q) どうやってリサーチしましたか？情報源は？

A) フェイスブックに「ジャパン・トラベル（Japan Travel）」というグループがあって、そこで**日本旅行経験者のクチコミ情報を収集**しました。**日本人の友人からの情報**も役に立ちました。**グーグル・マップ**も活用しました。



盛り付けが美しいしゃぶしゃぶ鍋

**Q)日本訪問後、日本食に対する印象が変わりましたか？
(Yesの場合) なにがどのように変わったか**

A) 日本で食べる料理は、自然で体に優しいというイメージや、清潔で整っている…というイメージがあります。季節感もありますね。盛り付けや演出もとても美しかったです。

Q) 日本訪問後、日本食を買う・食べる所に変化はありましたか？

A) 韓国系アジア食料品店にもよく行きますが、ニュージャージーにある日本食料品店にも2カ月に1度くらい行って買い出します。子供たちが小さいときには、ベビーカーに子供を乗せてよく行ったものです。フードコートが充実していて娘たちも大好きで、よく天ぷら蕎麦を食べます。

Q) 日本訪問後、日本食を家で作るようになりましたか？

A) ふだんは韓国料理も作りますし、米国とアジアのフュージョン料理のようなものも作ります。季節の食材を取り入れるように意識しています。

醤油や味噌など、韓国料理でも日本料理でも使うような調味料はもちろんですが、私は、和風バーベキュー用ソースが好きでよく買っています。日本では、スーパーマーケットにも行ってかつお節を買いました。子ども達もかつお節を入れたスープ麺が好きなんですよ。

私の娘はたこ焼きが好きで、今度作ってみたいと考えています。みんなで作ると楽しいでしょうね。タコだけじゃなくてキムチやチーズなどいろんな具材を入れるのもよさそうですね。

Q)日本訪問後、ニューヨークで手に入れたいと思ったけど、手に入らない日本産食品・飲料はありますか？

A) 豚骨醤油味の即席カップラーメンがとても美味しかったのですが、米国では手に入らないとのことでした（※動物性由来の食品は米国に輸出できないことを説明）。

白桃ソフトクリームも美味しかったので、**米国で白桃が食べられるといい**ですね。

ほかには、箱根で飲んだスパークリング日本酒や、スーパーマーケットで買った地ビールを気に入ったので、米国で手に入るかスーパーマーケットで聞いてみたのですが、どうやら輸出されていないらしく、残念です。



豚骨醤油味の即席カップラーメン

ほかには、米国の大手チョコレートメーカーが日本限定で販売した「バナナチョコ大福」を、総合ディスカウントストアで買いました。これもフェイスブックで話題になっていたものです。とっても美味しかったのですが、日本限定商品なので米国では購入できなくて残念です。

いくつか入手しにくいものがありますが、アジア系食料品店や日本食料品店に行けば、ほしいもの・必要なものはだいたい入手できています。

Q) 次に日本に行くことがある場合、どこで何を食べたり飲んだりしたいですか？

A) 15年以上前に夫と行った築地の寿司店にもう一度訪問したいです。

食べ物以外では、次に行くときにはもっとショッピングを楽しみたいです。さまざまな欧米のファッションブランドが日本限定で、日本人好みのデザインの商品をプロデュースしているようです。私は背が高いので、15年前に行ったときには自分に合うサイズを見つけるのが大変だったのですが、この前行ったときには、自分に合うサイズの服がありました。日本では外国人観光客が増えているので、幅広いサイズの服を扱うようになったのかもしれない。

私の家族は韓国にいますので、韓国へ帰国する機会には日本へ足を伸ばすこともできますので、近々また日本旅行を実現したいです。



牛肉お弁当

(写真はすべてエムジェイ・シムさん提供)

.....

いかがだったでしょうか？

4人それぞれ旅のスタイルが違い、日本食の楽しみ方も異なりますが、いろいろなヒントがあったのではないのでしょうか。

ニューヨーク飲食業界でも訪日観光客増加の好影響

今回のインタビューでは、全員が口を揃えて「日本で食べた食事は本格的でクオリティが高い」と話してくれたことが印象深いです。そして全員が**日本旅行を通して日本ファンになり、「また必ず日本へ行きたい」と熱く話してくれた**ことを、心からうれしく思いました。

日本産食品・飲料を扱う業界関係者にも、訪日外国人客数が増えていることで何らかの好影響が出ているかお聞きしたところ、以下のような声が挙がりました。「特に実感していない」という声もありました。

- 日本観光したお客様から、「日本のコンビニで買った商品で気に入ったものがあるので、米国で手に入らないか」と聞かれることがあります。ただ**日本のコンビニで売られている商品は、米国で規制されている食品添加物が入っていたり、日本限定商品だったりして、輸入できないことが多く対応が難しい**です。
 ー 日本食料品店『Dainobu』社長、台信康之（Yasuyuki Dainobu）氏
- かつては中国系をはじめとするアジア系の顧客は、果実系リキュールや梅酒など、甘いアルコール飲料を好む人が多かったが、最近では、日本酒への興味関心が高まっていると思う。
日本で話題になっている銘柄の情報を入手して、具体的に「この銘柄はありますか？」と聞いてくる客が増えている。でも、ニューヨークで入手できない銘柄もあり残念。
 ー 日本酒専門店『Sakaya』オーナー古川裕子（Hiroko Furukawa）氏
- 当店では、日本の地方の中小企業が丁寧にこだわりを持って作っているような食品を多く扱っている。日本へ旅行したことがあるお客様も多く「日本で体験したものと同じような味やクオリティの商品があっとうれしい」という声が多い。また日本人のお客様からは「日本で買った・見たことがある商品が置いてあるのは助かる」といった反応も多い。
 ー 日本食料品店『MogMog』商品部
- **おにぎり人気には、インバウンド増加の好影響が出ている**かもしれない。おにぎり用のフィルム入り海苔の売上が伸びている。明太子や海老天、唐揚げなど、おにぎりの具材として使われる**関連商品の売り上げがよい**。
 ー 食品・酒類 輸入卸商社
- 「抹茶（Matcha）」「ふりかけ（Furikake）」などの日本語が米国で浸透している例もみられ、追い風だと感じている。また、米国大手スーパーマーケットチェーンで、冷凍のお好み焼きが販売開始になるなど、**日本の加工食品が米系食料品店でも少しずつみられる**ようになってきている印象がある。
 ー 食品・酒類 輸入卸商社
- **日本で酒蔵を訪問したいという業者が増え**てきており、英語で酒蔵ツアーを実施している蔵を紹介している。しかし、英語で酒蔵ツアーを実施できる蔵はまだまだ少ない。
 ー 酒類 輸入卸商社

筆者は、最近、小豆系の和菓子や餅菓子を食べる人が増えていると実感しています。かつて米国人は「豆が甘い」のが苦手で、特に「練り切り」は好まれず苦戦した経験がありますが、今は抹茶カフェや日系・アジア系食料品店などでも多く見かけるようになってきました。きっと、日本旅行した際、抹茶とともに和菓子を経験して好きになり、徐々に需要が高まってきたのだろうと思います。

日系食料品 & 惣菜店『Dainobu Gourmet Deli』にて。大福、団子、わらび餅や葛餅が並ぶ。（著者撮影）



日本食文化を世界に広めるには、まだまだ課題が…

日本産食品・酒類を世界にもっと広めていくには、さまざまな課題があります。

特に、小売店向けに食品・飲料を輸出し販路拡大していくには、まず食品添加物が問題になることが多く、輸出の入口にすら立てない商品がたくさんあります。また、パッケージに英語併記されていない商品も多く商機を逸しています。

訪日外国人観光客数増加を、積極的に食品・飲料の輸出増加に活かしていきたいですね。

「ニューヨーク飲食業界へ緊急取材！トランプ関税の影響は【後編】」
(2025年8月取材)では、ニューヨークの飲食業界関係者へのインタビューに基づき「今後求められる日本産商品」や「米国市場進出や販路拡大に必要な心構え」をまとめましたので、ぜひ参考にしてください。

参考:「ニューヨーク飲食業界へ緊急取材！トランプ関税の影響は【後編】」(2025年8月取材) P11-12
https://www.jetro.go.jp/ext_images/jfoodo/archive/fm_report/202508-2_ny.pdf

【レポート執筆者】



日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO)
海外フィールドマーケター (米国、ニューヨーク)

太田 あや (OTA Aya)

BIO ARTS NYC, INC. 代表。

食・健康分野を中心に、事業コンサルティングや市場調査、視察研修のほか、フード&ヘルスライターとして執筆経験も多数。

日本の自治体や政府と共に、バイヤー招聘事業や知事現地トップセールス時の広報・コーディネート業務など、数々の日本産品輸出拡大プロジェクトを支援。ニューヨーク市場への日本産食品・酒類の輸出拡大に取り組んでいる。

【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

【参考文献・出典】

*1 「訪日外客数 (2025年10月推計値)」、日本政府観光局 (JNTO)、2025年11月18日
https://www.jnto.go.jp/statistics/data/_files/20251118_1615-1.pdf

*2 報道発表・お知らせ「日本が、世界で最も魅力的な国に3年連続選出！」、日本政府観光局 (JNTO)、2025年10月8日
<https://www.jnto.go.jp/news/press/20251008.html>

*3 「訪日外国人の消費動向 - インバウンド消費動向調査結果及び分析 - 2024年 年次報告書」、国土交通省観光庁
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001884192.pdf>

*4 「インバウンド消費動向調査 (旧 訪日外国人消費動向調査)」、国土交通省観光庁、2025年9月30日
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001912245.pdf>

*5 「JNTO訪日旅行データハンドブック」(日本政府観光局)での調査項目を参考に選択肢を作成。事前アンケートで日本への旅行目的を回答してもらった。

日本食を食べること / 旅館に宿泊 / 温泉入浴 / 自然・景勝地観光 / 繁華街の街歩き / ショッピング / テーマパーク / スキー・スノーボード / 自然体験ツアー・農漁村体験 / 映画・アニメ縁の地を訪問 / 日本の歴史・伝統文化体験 / 日本の日常生活体験 / 日本のポップカルチャーを楽しむ / 日本の酒を飲むこと (日本酒・焼酎など) / その他スポーツ (ゴルフなど) / スポーツ観戦 (相撲・サッカーなど) / 四季の体感 (花見・紅葉・雪など) / その他